

Osaka University of Human Sciences

令和3年度（2021年度）

3 年 次 編 入 学 学 生 募 集 要 項

人 間 科 学 部

社会福祉学科

子ども教育学科※

健康心理学科

社会福祉学科



- ※1 コース選択は入学後
- ※2 子ども・学校ソーシャルワークコースについては3年次編入の学生募集は行いません。
- ※3 精神保健福祉士(国)受験資格の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。
- ※4 精神保健福祉士(国)受験資格は最大80名取得可能です。
- ※5 児童福祉司任用資格取得には卒業後指定施設での実務経験(1年間)が必要ですが、社会福祉士国家試験若しくは精神保健福祉士国家試験に合格している場合は実務経験が不要となります。

社会福祉士及び精神保健福祉士の国家試験受験資格が取得可能。

総合社会福祉コース

幅広い福祉の専門知識・技術を学び、社会福祉士を目指す。

- 社会福祉士(国)受験資格

精神保健福祉コース

精神障がい専門知識や援助技術を学び、精神保健福祉士を目指す。

- 社会福祉士(国)受験資格
- 精神保健福祉士(国)受験資格

医療ソーシャルワークコース

医療現場で患者さまやその家族がかかえる問題をサポートできる力を身に付ける。

- 社会福祉士(国)受験資格

全コース共通

- 社会福祉主事任用資格
- 児童福祉司任用資格
- 身体障害者福祉司任用資格
- 知的障害者福祉司任用資格

子ども教育学科



- ※1 2021年4月 子ども保育学科から名称変更予定
- ※2 コース選択は入学後
- ※3 保育士資格、幼稚園教諭一種免許状の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。

保育者養成に特化したカリキュラムに、豊富な実習環境。実践力と専門知識を持つ保育士、幼稚園教諭、保育教諭へ。

家庭・地域の子育て支援を専門に学ぶ幼児教育コース

子どもを取り巻く家庭や地域を含めて支援できる保育者を目指す。

子どもの心理を専門に学ぶ幼児教育コース

子どもの心の育ちや、子どもの内的世界を大事にすることができる保育者を目指す。

新しい保育の内容や方法を専門に学ぶ幼児教育コース

保育を支える思想や歴史をふまえて、新しい保育の内容や方法を創造できる保育者を目指す。

全コース共通

- 保育士資格(国)
- 幼稚園教諭一種免許状
- 社会福祉主事任用資格

健康心理学科



- ※1 コース選択は入学後
- ※2 公認心理師(国)受験資格の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。また、公認心理師(国)受験資格取得には、大学・大学院で所定の科目を修める必要があります。
- ※3 「公認心理師国家試験受験資格(学の要件)」は最大45名取得可能です。
- ※4 教員免許の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。

対人関係、心身、社会を健康にする手段を学び、幅広い分野で心理学を活かせる人材へ。教員免許の取得も可能。心理職初級国家資格、公認心理師にも対応。

公認心理師コース

臨床の現場で活躍できる心理カウンセラーを目指す。

- 公認心理師(国)受験資格※

※受験資格取得には、大学・大学院で所定の科目を修める必要があります。

健康カウンセリングコース

心や気持ちをポジティブに変える実践法を学ぶ。

特別支援教育・心理コース

ますます高まる特別支援ニーズに応える。

対人心理コース

より充実し生き生き働くための心理学を学ぶ。

スポーツ心理コース

アスリートの心理的サポートの知識と技術を学ぶ。

全コース共通(公認心理師コースを除く)

- 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)
- 高等学校教諭一種免許状(公民)
- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 認定健康心理士
- 認定心理士
- 社会調査士
- 社会福祉主事任用資格

専門教育科目の課程表 社会福祉学科

授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数
		必修 選択			必修 選択			必修 選択			必修 選択
学 科 専 門 科 目	社会福祉Ⅱ	2	学 科 専 門 科 目	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2	学 科 専 門 科 目	相談援助の理論と方法Ⅳ	2	学 科 専 門 科 目	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1
	相談援助演習Ⅰ	1		地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		相談援助演習Ⅲ	1		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1
	相談援助演習Ⅱ	1		社会保障論Ⅱ	2		相談援助演習Ⅳ	1		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		公的扶助論	2		相談援助演習Ⅴ	1		精神保健福祉援助実習	5
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2		精神保健の課題と支援Ⅱ	2		相談援助実習指導Ⅱ	1		教育社会学	2
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2		社会福祉史	2		相談援助実習指導Ⅲ	1		教育制度論	2
	高齢者福祉論Ⅰ	2		精神疾患とその治療Ⅰ	2		相談援助実習	4		教育相談の理論と方法	2
	高齢者福祉論Ⅱ	2		精神疾患とその治療Ⅱ	2		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2		スクールソーシャルワーク論	2
	障害者福祉論	2		社会調査の基礎	2		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2		ブレ・スクールソーシャルワーク実習	2
	心理学理論と心理的支援	2		家庭支援論	2		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2		スクールソーシャルワーク演習	1
	福祉フィールドワーク	1		保健医療論	2		精神保健福祉相談援助の基盤	2		スクールソーシャルワーク実習指導	1
	介護技術入門	1		福祉サービスの組織と経営	2		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	2		スクールソーシャルワーク実習	2
	福祉とセクシャリティ	2		社会福祉特論	2		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	2		人間福祉学演習Ⅰ	4
	コミュニティ活動論	2		福祉行財政と福祉計画	2		精神保健福祉援助演習(基礎)	1		人間福祉学演習Ⅱ	4
	就労支援サービス	1		ケアマネジメント論	2		精神保健福祉援助演習Ⅰ	1			
	権利擁護と成年後見	2		相談援助の理論と方法Ⅱ	2		精神保健福祉援助演習Ⅱ	1			
	児童・家庭福祉論	2		相談援助実習指導Ⅰ	1		精神障害者の生活支援システム	2			
	更生保護制度	1		相談援助の理論と方法Ⅲ	2		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	2			

※カリキュラムは変更となる場合があります。

専門教育科目の課程表 子ども教育学科※

授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数
		必修 選択			必修 選択			必修 選択			必修 選択
学 科 専 門 科 目	子ども家庭福祉	2	学 科 専 門 科 目	保育内容総論	1	学 科 専 門 科 目	教育の方法と技術	2	学 科 専 門 科 目	算数	2
	保育原理	2		子どもと健康	1		遊びの実践法Ⅰ	2		生活	2
	社会福祉	2		子どもと人間関係	1		遊びの実践法Ⅱ	2		教育原理(幼稚園)	2
	保育の心理学	2		子どもと言葉	1		子どもの文化	2		教職概論(幼稚園)	2
	子ども家庭支援の心理学	2		子どもと環境	1		児童館の機能と運営	2		教育心理学(幼稚園)	2
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2		子どもと表現Ⅰ	1		児童館 放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ	2		学習・発達論	2
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2		子どもと表現Ⅱ	1		児童館 放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅱ	2		教育社会学(幼稚園)	2
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		乳児保育Ⅰ	2		教育実習指導Ⅰ(幼稚園)	1		教育制度論(幼稚園)	2
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		乳児保育Ⅱ	1		音楽器楽Ⅰ	1		教育課程論	2
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		特別な支援を要する子どもの理解Ⅰ	1		音楽器楽Ⅱ	1		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		特別な支援を要する子どもの理解Ⅱ	1		保育実習Ⅰ	4		教育方法論(幼稚園)	2
	公的扶助論	2		音楽と表現Ⅰ	1		保育実習Ⅱ	2		幼児理解の理論と方法	2
	子ども家庭支援論	2		音楽と表現Ⅱ	1		保育実習Ⅲ	2		教育相談の理論と方法(幼稚園)	2
	社会的養護Ⅰ	2		かたちの表現Ⅰ	1		児童厚生員実習	2		教育実習指導Ⅱ(幼稚園)	1
	社会的養護Ⅱ	1		かたちの表現Ⅱ	1		保育実習指導ⅠA	1		教育実習(幼稚園)	4
	保育者論	2		幼児体育Ⅰ	1		保育実習指導ⅠB(施設)	1		子ども保育学演習Ⅰ	4
	子どもの保健	2		幼児体育Ⅱ	1		保育実習指導ⅠB(保育所)	1		子ども保育学演習Ⅱ	4
	子どもの健康と安全	1		ごとの表現Ⅰ	1		保育実習指導Ⅱ	1			
	子どもの食と栄養Ⅰ	1		ごとの表現Ⅱ	1		保育実習指導Ⅲ	1			
	子どもの食と栄養Ⅱ	1		子育て支援	1		保育・教職実践演習(幼稚園)	2			
	幼児教育課程論	2		保育と子ども学	2		国語	2			

※カリキュラムは変更となる場合があります。

※2021年4月 子ども保育学科より名称変更予定

専門教育科目の課程表 健康心理学科

授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数	授業科目の名称		単位数
		必修 選択			必修 選択			必修 選択			必修 選択
学 科 専 門 科 目	心理学概論	2	学 科 専 門 科 目	心理療法Ⅰ	2	学 科 専 門 科 目	ポジティブ心理学	2	学 科 専 門 科 目	教育相談の理論と方法	2
	心理学研究法	2		心理療法Ⅱ	2		ワークショップデザイン	2		特別支援教育	2
	公認心理師の職責	2		心理学基礎実習	2		レクリエーション概論	2		知的障害者の心理・生理・病理	2
	心理学統計法Ⅰ	2		多変量解析	2		スポーツ心理学	2		肢体不自由者の心理・生理・病理	2
	心理学統計法Ⅱ	2		質的研究法	2		健康スポーツ科学	2		病弱者の心理・生理・病理	2
	心理学実験	2		ストレスマネジメント	2		コーチングの心理学	2		知的障害者の教育課程及び指導法	2
	臨床心理学概論	2		コミュニティ心理学	2		メンタルトレーニング論	2		肢体不自由者の教育課程及び指導法	2
	知覚・認知心理学	2		健康心理学	2		魅力の心理学	2		病弱者の教育課程及び指導法	2
	学習・言語心理学	2		心理薬理学	2		防犯・防災の心理学	2		知的障害教育総論	2
	感情・人格心理学	2		臨床心理学	2		ライフデザイン論	2		肢体不自由教育総論	2
	神経・生理心理学	2		健康教育概論	2		キャリア開発論	2		病弱者教育総論	2
	社会・集団・家族心理学	2		健康心理アセスメント概論	2		産業カウンセリング論	2		自閉症児の心理・生理・病理	2
	発達心理学総論	2		健康栄養学	2		実践情報処理演習	1		障害児の教育と指導	2
	障害者・障害児心理学	2		心理学特殊講義Ⅰ	2		心理学演習Ⅰ	4		LD等教育総論	2
	心理的アセスメント	2		心理学特殊講義Ⅱ	2		心理学演習Ⅱ	4		発達障害論	2
	心理学的支援法	2		社会心理学	2		環境経済論	2		介護等体験	2
	健康・医療心理学	2		グループ・ダイナミクス	2		哲学	2		社会科教育法Ⅰ(社会)	2
	福祉心理学	2		対人援助の心理	2		地理学概論	2		社会科教育法Ⅱ(社会)	2
	教育・学校心理学	2		装いの心理学	2		日本史概論	2		道徳教育論	2
	司法・犯罪心理学	2		対人行動論	2		外国史概論	2		公民科教育法Ⅰ(社会)	2
	産業・組織心理学	2		消費者行動論	2		教職概論	2		公民科教育法Ⅱ(社会)	2
	人体の構造と機能及び疾病	2		比較行動論	2		学習・発達論	2		教職実践演習(中等)	2
	精神疾患とその治療	2		社会調査実習	2		教育社会学	2		教育実習事前・事後指導	1
	関係行政論	2		心理学特殊講義Ⅲ	4		教育制度論	2		教育実習Ⅰ	4
	心理演習Ⅰ	2		心理学特殊講義Ⅳ	2		教育課程論	2		教育実習Ⅱ	2
	心理演習Ⅱ	2		学習心理学	2		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		特別支援教育実習	3
	心理実習Ⅰ	1		ライフサイクル論	2		教育方法論	2			
	心理実習Ⅱ	2		感性工学	2		生徒指導論(進路指導を含む)	2			

※カリキュラムは変更となる場合があります。

令和3年度(2021年度)入試トピックス

■ 社会人授業料特別減額制度

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳以上の入学者は年齢×1万円(減額の上限は年間70万円)を年間授業料から2年間減額します。詳しくはP.13を参照してください。

■ オープンキャンパス参加者検定料減額制度

オープンキャンパス参加者は、入試の検定料を5,000円減額します。

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

本学では「建学の精神『敬・信・愛』を継承し、自立と共生の心を培う人間教育を行う」を教育理念とし、「社会で活躍しうる、人間性豊かな幅広い知識を持った対人援助の専門職業人の育成を使命とし、実践的な専門知識・技術のみならず、課題解決能力やコミュニケーション能力など、社会人としての基礎力を兼ね備えた人材を育成する。」を教育目標としています。

これを実現するために、「求める学生像」と身に付けておくことが望ましい素養を公表し、入学後の教育との関連性を十分に踏まえた選考を行うことにより、受験者の主体的な意欲を重んじつつ能力・適性を多面的に評価します。

求める学生像

- 1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心を持っている人
- 2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
- 3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
- 4. 本学で学ぶことを強く希望し、将来、「福祉」「保育・幼児教育」「心理・特別支援教育」などの分野で活躍したいと考えている人

身に付けておくことが望ましい素養

- 1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となるコミュニケーション能力を有していること
- 2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力(国語力)を有していること
- 3. 論文・レポート・実習日誌などを作成するための表現力の基礎や、専門書などの文献の読解力の基礎を身に付けておくことが望ましい

各学科の求める学生像

社会福祉学科

- 1. 一人ひとりの住民と、その人々を取り巻く生活環境との間で生じる生活課題を解決するための基盤となる、福祉に関する基礎知識あるいは社会の問題を読解する力を身に付けようとする人
- 2. 多様な個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福とは何かを考え、考えた結果を他者に伝える力を身に付けようとする人
- 3. 自らの知識技術だけでなく人間性も活かして支援を行う意欲と、地域社会あるいは他者へ貢献する意欲を持つ人
- 4. 将来、社会福祉士、精神保健福祉士の取得を希望し、福祉の専門職として活躍する意欲を有する人

子ども教育学科 ※2021年4月 子ども保育学科から名称変更予定

- 1. 人間に対する深い愛情に基づき、また言語的コミュニケーションを大切にしながら、自己理解及び他者理解を深めていける人
- 2. 子どもを取り巻く環境に強い関心をもち、保育・幼児教育に関する専門的知識や保育技能を学修し、将来、保育、幼児教育等、子どもに関する職業に就きたいと考えている人
- 3. 人間そのものや人間の育ちを科学的に理解しようとする態度を身に付けようとしている人
- 4. 人のために労を惜みず、自ら主体的に動くことができ、広く社会に貢献したいと望んでいる人

健康心理学科

- 1. 人々の健康の維持・増進に関心を持ち、健康心理学を学ぶことを強く希望している人
- 2. 可能性・視野をひろげたい人
- 3. 教職、公認心理師を目指して専門的技能修得に努力する人

募 集 人 員

学 部	学 科	募集人員	編入年次
人間科学部	社会福祉学科	若干名	第3年次
	子ども教育学科		
	健康心理学科		

単位認定について

出身学部、学科を問わず、60単位を原則として一括認定します。
外国語に関しては、本学での編入学生については、1単位を卒業要件としており、その単位数を充たしていない場合には、編入学後に不足分を新たに履修することになります。それも2年間で十分に修得可能です。

令和3年度(2021年度)入試スケジュール

3 年次編入学試験

入 試 種 別	3年次編入学試験－Ⅰ期	3年次編入学試験－Ⅱ期
試 験 日	令和2年11月14日(土)	令和3年2月27日(土)
出 願 期 間	令和2年11月1日(日)～11月7日(土) (11月7日消印有効)	令和3年2月5日(金)～2月18日(木) (2月18日消印有効)
試 験 場	本 学(庄屋学舎)	
出 願 区 分	他大学との併願可	
選 考 方 法	小論文・面 接	
合 格 発 表	令和2年11月19日(木) 発送	令和3年3月4日(木) 発送
入 学 手 続	〈1次(入学金)〉令和2年12月11日(金)まで 〈2次(授業料等)〉令和2年12月25日(金)まで	令和3年3月11日(木)まで 所定の入学手続時納入金を全額納入

3 年次編入学試験(社会人)

入 試 種 別	3年次編入学試験(社会人)－Ⅰ期	3年次編入学試験(社会人)－Ⅱ期
試 験 日	令和2年11月14日(土)	令和3年2月27日(土)
出 願 期 間	令和2年11月1日(日)～11月7日(土) (11月7日消印有効)	令和3年2月5日(金)～2月18日(木) (2月18日消印有効)
試 験 場	本 学(庄屋学舎)	
出 願 区 分	他大学との併願可	
選 考 方 法	志望理由書・面 接	
合 格 発 表	令和2年11月19日(木) 発送	令和3年3月4日(木) 発送
入 学 手 続	〈1次(入学金)〉令和2年12月11日(金)まで 〈2次(授業料等)〉令和2年12月25日(金)まで	令和3年3月11日(木)まで 所定の入学手続時納入金を全額納入

3 年次編入学試験(ファミリー)

入 試 種 別	3年次編入学試験(ファミリー)－Ⅰ期	3年次編入学試験(ファミリー)－Ⅱ期
試 験 日	令和2年11月14日(土)	令和3年2月27日(土)
出 願 期 間	令和2年11月1日(日)～11月7日(土) (11月7日消印有効)	令和3年2月5日(金)～2月18日(木) (2月18日消印有効)
試 験 場	本 学(庄屋学舎)	
出 願 区 分	専 願	
選 考 方 法	志望理由書・面 接	
合 格 発 表	令和2年11月19日(木) 発送	令和3年3月4日(木) 発送
入 学 手 続	〈1次(入学金)〉免除 〈2次(授業料等)〉令和2年12月25日(金)まで	〈1次(入学金)〉免除 〈2次(授業料等)〉令和3年3月11日(木)まで

※特別入試については、入試広報センターに問い合わせてください。

検 定 料

3年次編入学試験	30,000円
----------	---------

3年次編入学試験

出願資格・条件

- 次の①～⑥のいずれかに該当する者で、⑦を充たす者
- ①大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ②大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和3年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ③短期大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ④高等専門学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ⑤高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科（修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。）を修了した者及び令和3年3月修了見込の者
 - ⑥専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程（修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上）を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑦本学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を十分に理解している者

入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和2年11月1日(日)～11月7日(土) (11月7日消印有効)	令和2年11月14日(土)	本 学 (庄屋学舎)	12:40までに着席
II 期	令和3年2月5日(金)～2月18日(木) (2月18日消印有効)	令和3年2月27日(土)		

選 考 方 法

本学が実施する小論文の得点及び面接の得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
小 論 文	100点	課題文方式	13:00～14:10
面 接	100点	個人面接	14:30から順次実施

小論文について

科 目	方 式	内 容
小論文	課題文方式	試験当日に発表される課題文を読み、それに関連するテーマについて、600字以上800字以内で記述する。(句読点及び段落のための余白も字数に含む。)

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。面接においては質疑応答(30分程度)により、学びたいことや、将来の夢などを叶えるための方法を共に考えていきます。
なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出 願 書 類

P.8～11を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑤を本要項に同封されている封筒若しくは市販の封筒に入れ、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入学志願票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②卒業証明書 出身学校の卒業証明書
卒業見込の場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、在学証明書を提出してください。
- ③成績証明書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
- ④写 真 正面上半身無帽・タテ4cm×ヨコ3cmで3か月以内に撮影した写真1枚を、入学志願票の所定欄に貼り付けてください。
- ⑤受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
(出願資格条件⑤又は⑥該当者のみ)

*本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合 格 発 表

下記の合格発表日までに、受験者本人に速達郵便で通知します。
(合格発表に関する電話などの問い合わせには、一切応じられません。)

入試種別	合格発表
I 期	令和2年11月19日(木)発送
II 期	令和3年3月4日(木)発送

入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。(P.13参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	令和2年12月11日(金)まで
	2次(授 業 料 等)	令和2年12月25日(金)まで
II 期	(入学金・授業料等)	令和3年3月11日(木)まで

3年次編入学試験(社会人)

出願資格・条件

- 次の①又は②の条件を充たし、③～⑧のいずれかに該当する者で、⑨を充たす者
- ①令和3年4月1日現在において満24歳以上で、社会人として2年以上の経験を有する者
 - ②本学において①と同等以上の資格があると認めた者
 - ③大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ④大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和3年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ⑤短期大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ⑥高等専門学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ⑦高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
 - ⑧専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑨本学の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)を十分に理解している者

入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和2年11月1日(日)～11月7日(土) (11月7日消印有効)	令和2年11月14日(土)	本 学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。
II 期	令和3年2月5日(金)～2月18日(木) (2月18日消印有効)	令和3年2月27日(土)		受験票及び写真票送付時に受験者個々に通知します。

選 考 方 法

出願時に提出する志望理由書の得点及び本学が実施する面接の得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
志望理由書	50点	※下記参照	—
面 接	100点	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

志望理由書について

志望する学科の教育内容や、入学受入方針(アドミッション・ポリシー)を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や社会人としての経験や実績」について、これまでの様々な経験から身に付けてきた知識や技術、姿勢や態度等が将来の目標実現に向けてどう結びつくかを考えて作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。面接においては質疑応答(30分程度)により、学びたいことや、将来の夢などを叶えるための方法を共に考えていきます。
なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出 願 書 類

- P.8～11を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑦を本要項に同封されている封筒若しくは市販の封筒に入れ、簡易書留の速達で郵送してください。
- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
 - ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込の場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、在学証明書を提出してください。
 - ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
 - ④写 真 正面上半身無帽・タテ4cm×ヨコ3cmで3か月以内に撮影した写真1枚を、入学志願票の所定欄に貼り付けてください。
 - ⑤受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
(出願資格条件⑦又は⑧該当者のみ)
 - ⑥履 歴 書 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。
 - ⑦志 望 理 由 書 本学所定の用紙*を使用してください。
- *本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合 格 発 表

下記の合格発表日までに、受験者本人に速達郵便で通知します。
(合格発表に関する電話などの問い合わせには、一切応じられません。)

入試種別	合格発表
I 期	令和2年11月19日(木) 発送
II 期	令和3年3月4日(木) 発送

入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。(P.13参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	令和2年12月11日(金)まで
	2次(授 業 料 等)	令和2年12月25日(金)まで
II 期	(入学金・授業料等)	令和3年3月11日(木)まで

3年次編入学試験(ファミリー)

出願資格・条件

- 次の①～⑥のいずれかに該当する者で、⑦～⑨を充たす者(専願に限る。)
- ①大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ②大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和3年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ③短期大学を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ④高等専門学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
 - ⑤高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
 - ⑥専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑦本学の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)を十分に理解している者
 - ⑧志願者本人が薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)又は3親等以内の親族に薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)若しくは在学生(幼稚園を除く。)がいる者で、本学の「建学の精神」を理解している者
 - ⑨合格すれば必ず本学に入学する者

入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和2年11月1日(日)～11月7日(土) (11月7日消印有効)	令和2年11月14日(土)	本 学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。
II 期	令和3年2月5日(金)～2月18日(木) (2月18日消印有効)	令和3年2月27日(土)		受験票及び写真票送付時に受験者個々に通知します。

選 考 方 法

出願時に提出する志望理由書の得点及び本学が実施する面接の得点による集計点で合格判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
志望理由書	50点	※下記参照	—
面 接	100点	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

志望理由書について

志望する学科の教育内容や、入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や課外活動」について、これまでの様々な経験から身に付けてきた知識や技術、姿勢や態度等が将来の目標実現に向けてどう結びつくかを考えて作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。面接においては質疑応答(30分程度)により、学びたいことや、将来の夢などを叶えるための方法を共に考えていきます。
なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出 願 書 類

P.8～11を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑦を本要項に同封されている封筒若しくは市販の封筒に入れ、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込の場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、在学証明書を提出してください。
- ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
- ④写 真 正面上半身無帽・タテ4cm×ヨコ3cmで3か月以内に撮影した写真1枚を、入学志願票の所定欄に貼り付けてください。
- ⑤受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
(出願資格条件③又は⑥該当者のみ)
- ⑥統制についての申告書 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。
- ⑦志 望 理 由 書 本学所定の用紙*を使用してください。

*本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合 格 発 表

下記の合格発表日までに、受験者本人に速達郵便で通知します。
(合格発表に関する電話などの問い合わせには、一切応じられません。)

入試種別	合格発表
I 期	令和2年11月19日(木) 発送
II 期	令和3年3月4日(木) 発送

入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。(P.13参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	免 除
	2次(授 業 料 等)	令和2年12月25日(金)まで
II 期	1次(入 学 金)	免 除
	2次(授 業 料 等)	令和3年3月11日(木)まで

インターネット出願の流れ

STEP 1

出願に必要な書類などを準備

入学志願票	インターネット出願サイトから印刷したもの。
卒業証明書	出身学校の卒業証明書。卒業見込の場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、在学証明書を提出してください。
成績証明書	出身学校の成績証明書。大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込の場合は、単位取得見込証明書も併せて提出してください。
写真	正面上半身無帽・タテ4cm×ヨコ3cmで3か月以内に撮影した写真1枚を、入学志願票の所定欄に貼り付ける。
その他	各入試種別で必要な出願書類を同封する。

※入試種別により、必要な書類が異なります。

出願に必要な書類に関しては、本学ホームページ又は学生募集要項で確認してください。

※本学所定の用紙については、本学ホームページからダウンロードしてください。

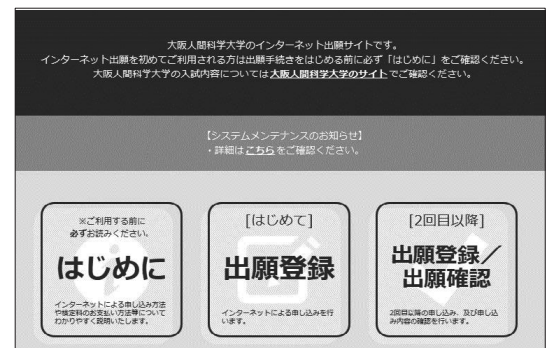
STEP 2

出願登録を行う

- ①大阪人間科学大学ホームページにアクセスしてください。
- ②「インターネット出願」をクリックして出願ページを開いてください。

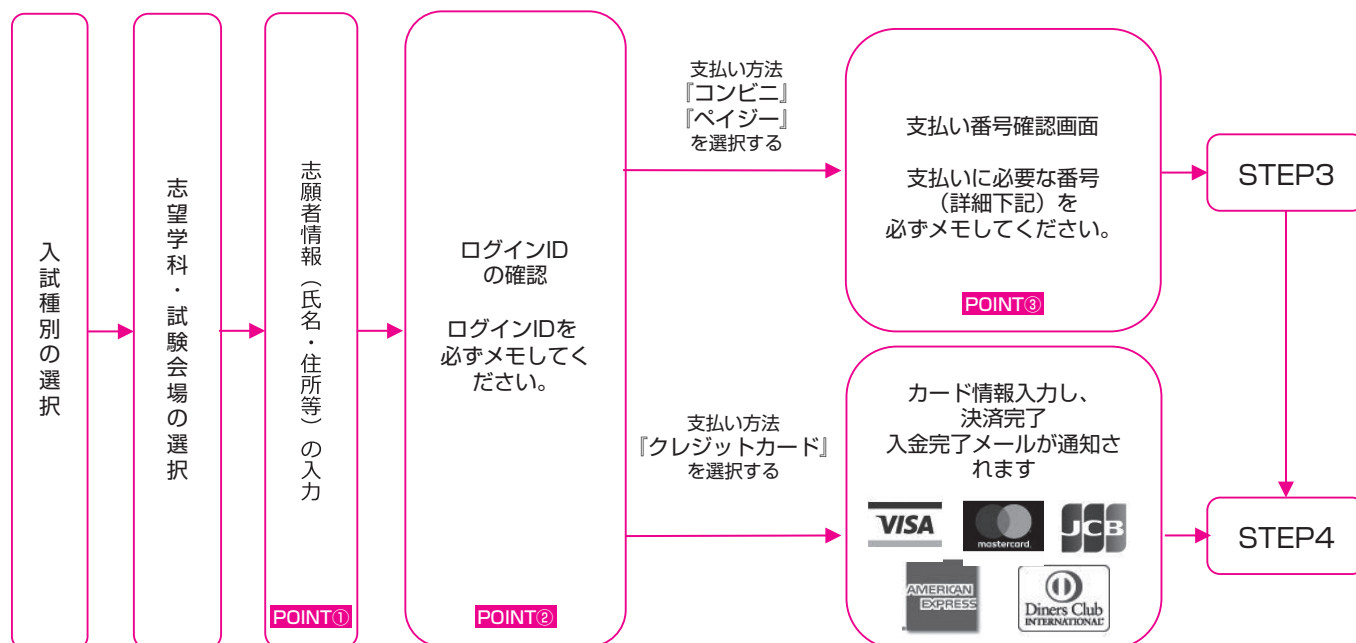


●大阪人間科学大学トップページ
<https://www.ohs.ac.jp/>



インターネット出願の流れ

ガイダンス画面の『出願登録』ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



- ・検定料について
払込金額は、オープンキャンパスへの参加状況によって異なります。画面の案内に沿って確認してください。
- ・オープンキャンパス参加者への検定料減額制度について
入試種別選択ページにて志望する入試種別を選択後、「オープンキャンパス参加者検定料減額制度を利用する」欄をチェックしてください。検定料減額制度番号を入力すると、検定料を5,000円減額します。
- ・薫英学園の卒業生（幼稚園を除く）については、検定料を免除します。

POINT①

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。（修正が必要な場合は入試広報センターに問い合わせてください）

POINT②

ログインID確認画面には、ログインIDが表示されます。STEP4の出願書類郵送時に必要ですので、必ずメモしてください。

POINT③

支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払い番号確認画面に支払いに必要な番号が表示されます。STEP3の支払い時に必要ですので必ずメモしてください。

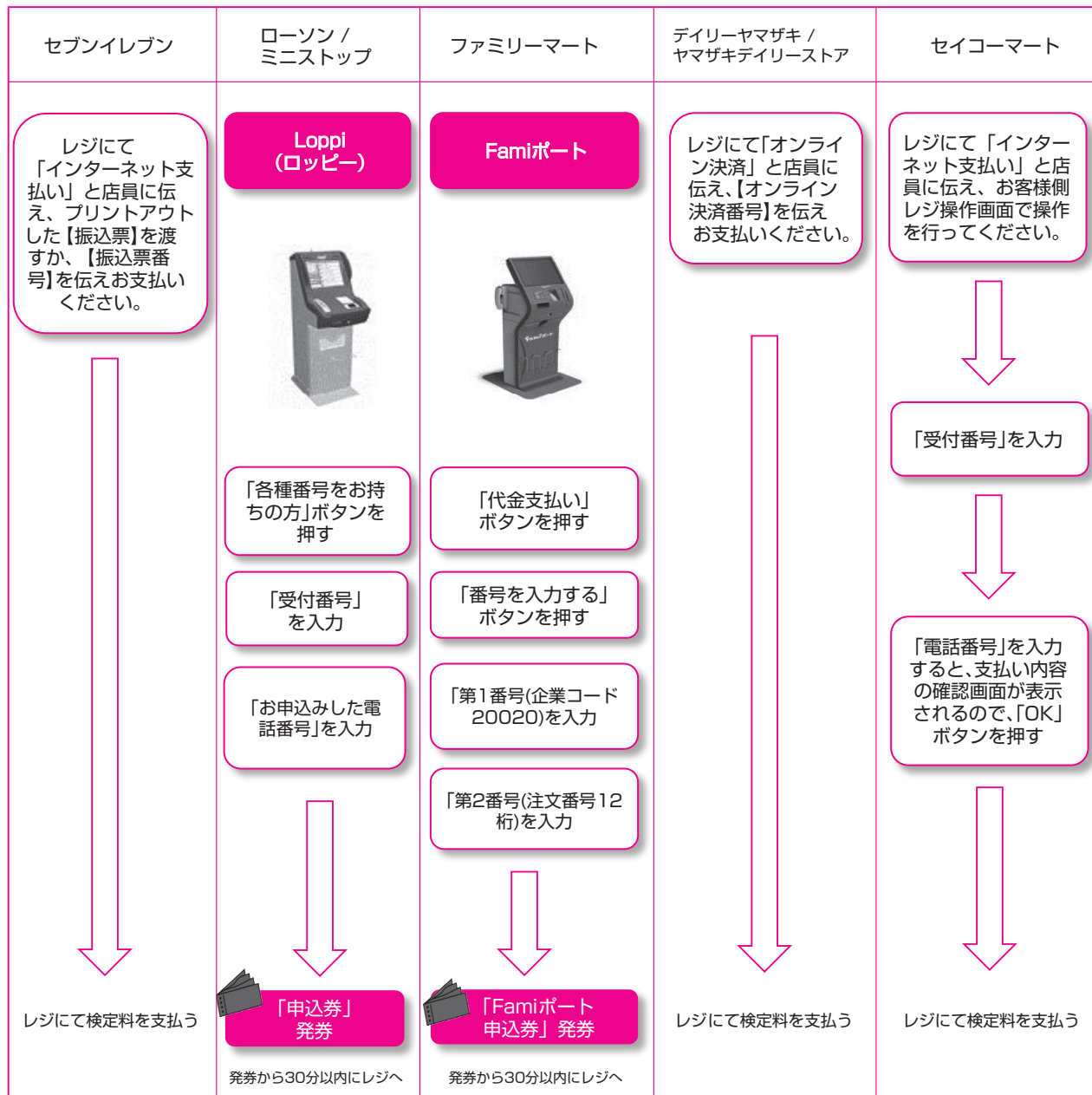
インターネット出願の流れ

STEP3

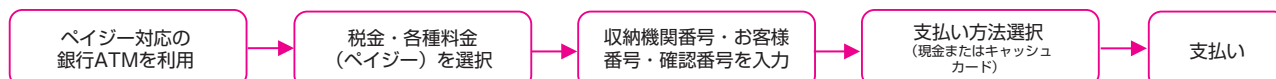
検定料を支払う

(コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ)

■コンビニ



■ペイジー（銀行ATM）



■ペイジー（ネットバンキング） 収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を支払ってください。

■払込手数料

検定料が3万円未満	600円(税込)
検定料が3万円以上	900円(税込)

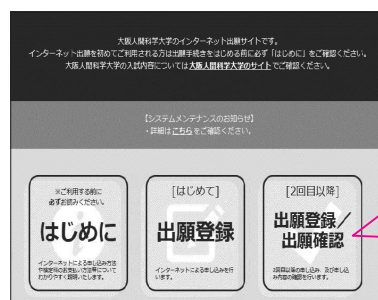
- ・検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
- ・一度納入した検定料は、理由の如何にかかわらず返金しません。
- ・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

インターネット出願の流れ

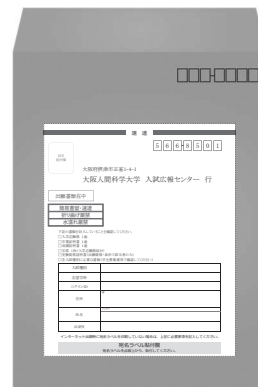
STEP 4

出願書類を郵送する

入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷



支払い完了後、
『出願登録 / 出願確認』か
ら、入学志願票・封筒
貼付用宛名ラベルを印
刷してください。



学生募集要項に同封されている封筒若しくは市販の角2封筒に封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて必要書類を封入してください。

★検定料の支払い後に届く、「インターネット出願 入金確認」メールに記載のURL、またはインターネット出願トップページの「出願登録 / 出願確認」のいずれかにアクセスして入学志願票、封筒貼付用宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。

★印刷した入学志願票と、各入試で必要な出願書類を同封して郵便局窓口から簡易書留速達にて郵送してください。（封筒貼付用宛名ラベルの出力ができない場合は、直接封筒に記入してください）

要注意

STEP 1～STEP 4を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理され、受験票が発行されます。
（出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。）
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

送付先

〒566-8501

大阪府摂津市正雀1-4-1

大阪人間科学大学 入試広報センター 行

インターネット環境が整っていない方の出願方法

パソコン・スマートフォンなどのインターネット環境が整っていない方は、以下の2つの方法での出願が可能です。どちらかの方法を選んで出願してください。

(1) 大阪人間科学大学へ来学し、大学のパソコンを利用して出願を行う。

- ・本学のパソコンを利用してインターネット出願を行うことができます。来学の際は、事前に「氏名」、「来学予定日時」を入試広報センターに電話で連絡の上、お越しください。
(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※祝日及び冬季休業中を除く)

(2) 入学試験出願申請書を提出し、代行入力により出願を行う。

- ・「入学試験出願申請書」を請求、提出し、代行入力によりインターネット出願を行うことができます。「入学試験出願申請書」は入試広報センターへ電話にてご請求ください。
(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※祝日及び冬季休業中を除く)

受験に当たっての主な注意事項

(1) 受験票及び写真票について

- ① 受験票及び写真票は出願期間の締切終了後、一括して作成し、インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力した送付先住所宛に速達郵便で送付します。
- ② 受験票及び写真票が試験日の2日前までに届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に問い合わせてください。
- ③ 受験票及び写真票に記載されている入試種別、住所、氏名等の内容に誤りがないか確認し、誤りがあれば入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に申し出てください。
- ④ 写真票の所定欄に写真1枚(正面上半身無帽・タテ4cm×ヨコ3cmで3か月以内に撮影したもの。)を貼り付けてください。

(2) 試験場の下見について

- ① 試験場の下見は、試験前日までにしてください。(試験場の下見は、原則として認められません。)
- ② 試験場は、受験票に記載して通知します。受験票に記載する「所在地」「試験場までの地図」を確認してください。

(3) 試験当日の注意事項

- ① 受験票及び写真票は、試験当日必ず持参してください。写真票は、試験室内で監督者が回収します。
- ② 試験当日は、試験開始60分前から入室が可能です。
- ③ 集合時間(試験開始20分前)までに各自指定された試験室に入室し、机の上の受験番号が受験票及び写真票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
- ④ 受験票及び写真票を紛失又は持参し忘れた場合には、受験票及び写真票の再発行を受付に申し出てください。
- ⑤ 試験開始時刻に遅刻した場合は、原則として試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ⑥ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。

(4) 試験時間中の注意

- ① 受験票及び写真票は、必ず机の上に置いてください。
- ② 受験票及び写真票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆(HB)」、「プラスチック製の消しゴム」、「鉛筆削り(電動式を除く。）」、「時計(計時機能だけのもの。）」、「眼鏡」です。
- ③ アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
- ④ 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っていても鳴ることがありますので十分注意してください。
なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ⑤ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑥ 試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。
- ⑦ 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- ⑧ 筆記試験では試験終了までは、退室を認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認められません。
- ⑨ 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。

障がい等のある志願者の出願について

- (1) 障がい等のある方で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に相談してください。(各入試種別の出願期間の1か月前まで。)
- (2) 特別な配慮を希望する場合でもご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

入学手続時納入金及び学費等〔令和3年度(2021年度) 予定〕

人間科学部／社会福祉学科・子ども教育学科※1・健康心理学科

区分	科 目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円
諸 会 費	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—
	関学友会費	5,000円	—	5,000円	—
	学友会費	5,000円	—	5,000円	5,000円
	卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円
合 計		795,000円	545,000円	1,340,000円	1,095,000円

- ①社会福祉学科については、取得を希望する資格等により、実習費が必要です。
- ②子ども教育学科※1については上記以外に諸物品費が必要です。また、取得を希望する資格等により実習費が必要です。
- ③健康心理学科については、履修内容によって実習費等が必要です。
- ④教職課程の履修に当っては、別途費用が必要です。
- ⑤上記の所要経費のほか、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)

※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

※1 2021年4月 子ども保育学科より名称変更予定

実習費

学 科	実 習 種 別	実 習 費
社会福祉学科	相談援助実習	58,500円
	相談援助実習(現場体験学習)	1,500円
	精神保健福祉援助実習	60,000円
子ども教育学科※1	保育実習Ⅰ(保育所)	16,000円
	保育実習Ⅰ(施設)	16,000円
	保育実習Ⅱ(保育所)	16,000円
	保育実習Ⅲ(選択・施設)	16,000円
	教育実習Ⅲ(4月)	16,000円
	教育実習Ⅲ(9月)	16,000円
	教育実習(中学・高校)	40,000円
健康心理学科	特別支援教育実習	20,000円
	介護等体験	9,500円
	公認心理師実習	64,000円

※ 上記以外に諸経費として交通費・食事費(給食代)が必要となる場合があります。

※ 実習費については参考であり、変更の可能性があります。

※1 2021年4月 子ども保育学科より名称変更予定

社会人授業料特別減額制度について

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳以上の入学者は年齢×10,000円(減額の上限は年間700,000円)を年間授業料から2年間減額します。

(例)

入学年度の4月1日現在の年齢が満55歳で、入学する場合

890,000円
(通常の年間授業料)

—

550,000円
(減額)

=

340,000円
(年間授業料)

納入金の返還について

本学では、3年次編入学試験、3年次編入学試験(社会人)の合格者で、すべての入学手続が完了した者であっても、令和3年3月31日(水)までに入学辞退届の提出(郵送による提出の場合、3月31日必着)があった場合、授業料等の納入金を返還します。

奨学金制度

日本学生支援機構

日本学生支援機構による奨学金制度

①第一種(無利子貸与)

②第二種(有利子貸与)

- 募集時期 4月
- 選考方法 学内で書類審査し、日本学生支援機構に推薦(最終選考は日本学生支援機構)
- 貸与金額
 - ・第一種 自宅通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万4千円
 - 自宅外通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円
 - ・第二種 月額2万円～12万円(1万円単位)から選択が可能
- 返還方法 卒業後、口座振替で月賦、月賦・半年賦併用または年収に応じて算出された返還額(第一種のみ)のいずれかから選択できます。(日本学生支援機構の規程)

その他の奨学金

その他、地方自治体(都道府県・市町村)の奨学金制度や民間団体等の奨学金制度があります。募集案内があれば、随時掲示にて連絡。

教育ローン

(1)国の教育ローン(日本政策金融公庫)

- ①融 資 額 学生1人につき350万円以内
- ②返済期間 15年以内
- ③返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可能)
- ④申 込 み 日本政策金融公庫のほか、銀行、信用金庫、信用組合などの窓口でも取り扱っています。
詳しくは、教育ローンコールセンター TEL 0570-008656 に問い合わせてください。

(2)オリエントコーポレーション学費サポートプラン

学費負担者に代わり、オリコが学費を一括納入し、毎月所定の金額を返済する制度です。

- ①ウェブ又は郵送での申込みが可能です。(オリコへの来店不要)
 - ②原則として住民票等の公的書類及び所得が確認できる資料は不要です。
 - ③返済は口座振替で、新規の口座開設は不要です。(ゆうちょ銀行も可)
- 問合せ先／申込み先 オリコ学費サポートデスク TEL 0120-517-325

Q1 面接ではどのようなことを聞かれるのですか？

A1 本学への編入学を志願した理由や、充実した学生生活に向けての考え方などを聞きます。

Q2 編入学生が不利になることはありませんか？

A2 一般選抜などで入学した学生と比べ、編入学生が不利になることはありません。卒業に必要な必修科目等は、他の学生と同様ですが、柔軟に対応できるカリキュラムを用意していますので、各自の目的、志向に合わせて履修計画を立てて、将来の目標に向けて新たな能力を伸ばし、意欲的な取組によって、自分の可能性を更にひろげてください。

Q3 編入学後の授業についていけるのか心配です。

A3 編入学試験に合格し、入学後も意欲的に学ぶ姿勢があれば問題ないと考えています。また、編入学生向けのガイダンス等を行うことによって、安心して修学できるようにサポートします。

Q4 小論文の課題文方式とは、どのようなものですか？

A4 試験当日に発表される課題文を読み、それに関するテーマについて、600字以上800字以内で論述する方式です。受験者本人の「論理力」「表現力」「課題に対する把握力」等を見るものです。

Q5 現在の姓と、提出書類の姓とが異なっているのですが、特別に必要な書類はありますか？

A5 卒業証明書等の提出書類が旧姓（名）の場合は、出願の際に「～により（旧姓）から（現姓）になった」などのように、姓（名）が変わった理由を記載した理由書を添付してください。（「戸籍抄本」等の書類は不要です。）

Q6 受験の際のホテルを紹介してもらえますか？

A6 受験に際して比較的便利と思われるホテルを紹介しています。詳しくは入試広報センターまで問い合わせてください。

個人情報の取扱いについて

本学では、志願者から入手した個人情報の取扱いについて、下記のとおりとします。

（１）出願により入手した住所、氏名、その他の個人情報については、①出願に不備があった場合の連絡 ②合否の連絡 ③合格した場合に入学手続書類や、入学宣誓式等の案内の送付・連絡 ④入学後の各種案内の送付・連絡 ⑤入学後のクラス編成、クラス名簿作成を行うために利用し、それ以外の用途には一切使用しません。

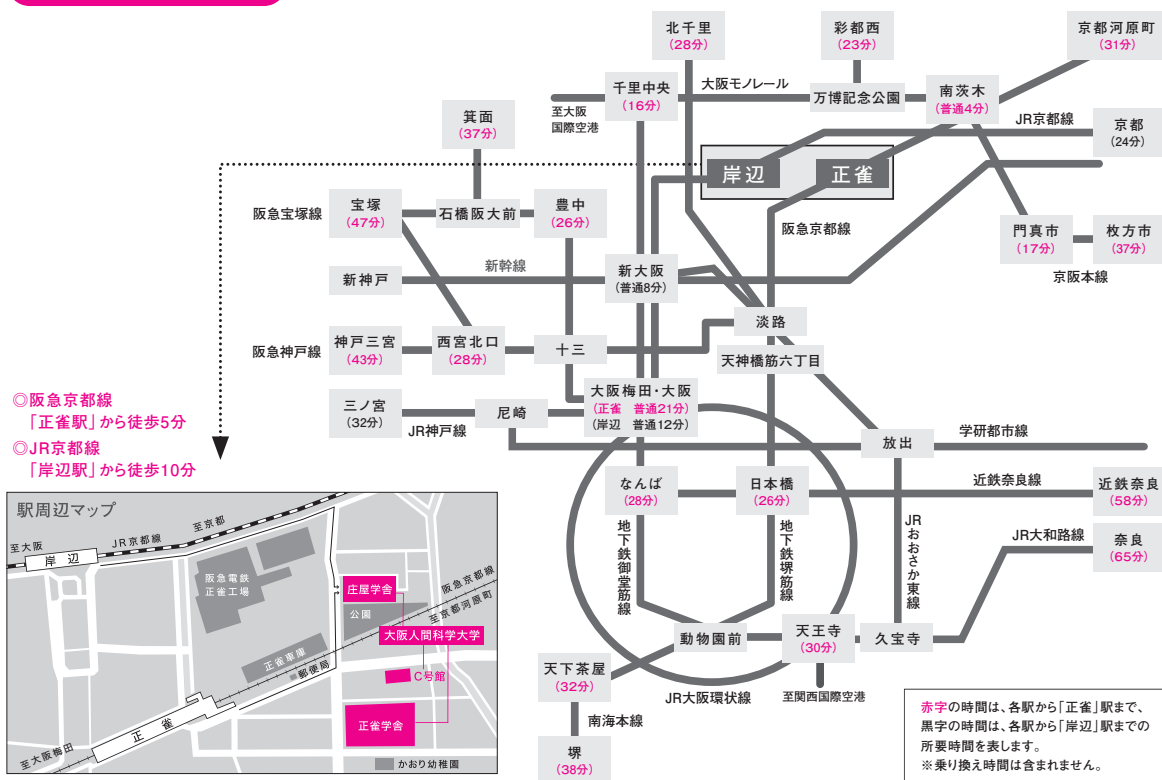
（２）個人を特定しない形での統計処理結果については、パンフレット、ホームページ等で公表します。

Lined area for writing notes.

Lined area for writing notes.

MEMO _____

ACCESS MAP



学校法人 薫英学園 大阪人間科学大学

人間科学部 ● 社会福祉学科 ● 子ども教育学科※ ● 健康心理学科

※2021年4月 子ども保育学科から名称変更予定

〒566-8501 大阪府摂津市正雀1-4-1 TEL.06-6318-2020(入試広報センター)

<https://www.ohs.ac.jp/>